

民鉄協ニュースNo.7

2019年9月17日

『駅と電車内の迷惑行為ランキング（2018年度）』 をデザイン化した啓発ポスターを掲出します！ —本年度は「マナーアンケート調査」と足並みをそろえて掲出！—

日本民営鉄道協会（東京都千代田区）では、10月1日（火）から11月30日（土）まで、マナーの向上を目的とした「啓発ポスター」約23,500枚を、当協会加盟各社の駅構内・列車内で一斉に掲出します。

このポスターは、当協会が2018年12月に発表した『駅と電車内の迷惑行為ランキング（2018年度）』の結果をデザイン化したもので、多くの方が迷惑と感じている行為のうち、1位から6位まで一目で分かるように紹介しています。

また、「迷惑行為ランキング」は、当協会による定例調査『駅と電車内のマナーアンケート』の結果を基に作成していますが、今年度は、「啓発ポスター」の掲出と「マナーアンケート」の調査を同時に行うことで、両者の相乗効果を図り、マナーに対する関心を一層高めることを目指しております。

なお、今年度の「マナーアンケート」については、当協会のホームページ上に専用のWEBサイトを開設するとともに、大手民鉄各社のホームページにもリンクバナーを掲出し、参加を募ります。

啓発ポスターと、マナーアンケートの詳細は、下記のとおりです。



「駅と電車内のマナーに関するアンケート」をホームページで実施中(2019年10月1日～11月30日) | 日本民営鉄道協会 | 一般社団法人 日本民営鉄道協会 | 後援：国土交通省



「駅と電車内のマナーに関するアンケート」をホームページで実施中(2019年10月1日～11月30日) | 日本民営鉄道協会 | 一般社団法人 日本民営鉄道協会 | 後援：国土交通省

駅貼り用デザイン (B1判・B2判サイズ)

中刷り用デザイン (B3判サイズ)

記

1. 啓発ポスター『駅と電車内の迷惑行為ランキング』

- (1) 掲出期間：2019年10月1日（火）から11月30日（土）まで
- (2) 掲出場所：日本民営鉄道協会に加盟する鉄道会社72社の駅構内・列車内
- (3) 掲出枚数：駅構内：約2,500枚、列車内：約21,000枚
- (4) 後援：国土交通省
- (5) ランキングデータ：『駅と電車のマナーアンケート（2018年度）』の結果による
※調査期間：2018年10月1日（月）～11月30日（金）

2. 定例調査『駅と電車のマナーアンケート（2019年度）』

- (1) 実施期間：2019年10月1日（火）から11月30日（土）まで
- (2) 参加方法： アンケート実施期間中に、直接アンケートページ
(<https://truenavi.net/enq/manner.html>) にアクセスするか、日本民営鉄道協会のホームページ (<https://www.mintetsu.or.jp/>) 上のリンクバナーをクリックすると回答画面に移動します。



マナーアンケート回答画面へのリンクバナー

- (3) 結果発表：調査結果は、本年12月中旬頃に発表する予定です。

以上

参考 2018年度迷惑行為ランキング集計結果

(1) 回答総数：2,686人

(2) 総合ランキング結果

順位	迷惑行為項目
1	荷物の持ち方・置き方
2	騒々しい会話・はしゃぎまわり
3	座席の座り方
4	乗降時のマナー
5	ヘッドホンからの音もれ
6	スマートフォン等の使い方【新規】
7	酔っ払った状態での乗車
8	車内での化粧
9	ゴミ・空き缶等の放置
10	混雑した車内での飲食
11	電車の床に座る
12	決められた場所以外での喫煙
13	優先席のマナー【新規】
14	電子機器類（携帯電話・携帯ゲーム機・パソコン等）の操作音
15	その他
16	混雑した車内での読書（新聞・雑誌・書籍等）
17	特になし

※「スマートフォン等の使い方」は、昨年は「歩きながらの携帯電話・スマートフォンの操作（昨年4位）」や「携帯電話・スマートフォンの着信音や通話（昨年7位）」としていました。

※「優先席のマナー」は2018年に新たに設問しました。